

【お知らせ】

SpiderPlus & Co.

2026年7月28日
スパイダープラス株式会社
代表取締役社長 伊藤謙自
(東証グロース：4192)

情報共有サービス「S+Collabo」に「ワークフロー機能」を開発

ー 時間や場所の制約なしに、申請・承認が可能に ー

時間や場所の制約なしに承認や指示出し業務が可能に

エスプラス コラボ

情報共有サービス S+Collabo に 「ワークフロー機能」を開発



スパイダープラス株式会社は、建設現場向け情報共有サービス「S+Collabo」に、申請・承認をデジタル化する「ワークフロー機能」を開発しました。本機能の活用により、紙のやり取りやメール回覧を減らし、現場業務を効率化します。

1. 開発の背景

多くの建設現場において、未だに紙ベースの申請や稟議フローが広く用いられています。そのため、承認状況の確認や進捗の把握に多大な時間と労力がかかっており、業務効率化に向けた改善の余地が大きく残されているのが現状です。

- **進捗のブラックボックス化**
承認が誰のところで滞っているのか追跡できず、進捗把握が困難です。紙書類の紛失や停滞も発生しやすく、現場全体での情報共有を阻害しています。
- **物理的な移動と承認ロス**
承認者を探しに現場内を物理的に回るなど、確認のための移動が大きな業務負担となっています。
- **管理ツールの乱立**
メールやストレージなど複数のツールを横断して運用する必要があり、情報の散逸や確認漏れによる承認遅延を招いています。

建設現場が抱える「申請・承認」に関する様々な問題

ブラックボックス化



- ・「今誰のところで何がネックで止まっているのか」が現場内で共有されない
- ・机の上に置きっぱなしで埋もれている

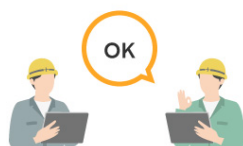


S+Collabo

物理的制約の限界



- ・「承認・確認をしてもらうため」に現場内を走り回り関係者を検索



ツールの断片化



- ・従来の「紙による稟議の電子化」には、「メール」「PDFツール」「ストレージサービス」など複数のツールを横断する必要があり煩雑



SpiderPlus & Co.

2. ワークフロー機能導入効果について

「ワークフロー機能」の活用により、これまで現場で留まりがちだった承認プロセスがS+Collabo上で一元化されます。

申請



- ドキュメントを選択
- 承認者を選択
- レビューに対して修正

S+Collabo

承認



- レビューを行う
- 修正が完了したら承認

管理



- 担当現場の承認状況を一元管理
- 後からレビュー／承認履歴を確認できる

SpiderPlus & Co.

従来の紙ベースによるやり取りや、複数のツールをまたいだ申請・承認フローで課題となっていた「承認者の検索」や「進捗状況の不透明さ」が解消されます。これにより、申請から承認、そして管理に至るまでのスピードが大幅に向上し、建設現場における申請・承認業務の劇的な効率化を実現します。

当社は、建設現場従事時代に「デジタルの力で仕事をもっと楽にしたい」という思いから建設DX事業を始めました。今回の「ワークフロー機能」もまた、根底にある考えは共通のもので

す。当社はこれからも現場の声に真摯に耳を傾け、お客様との共創を通じて、より良い建設現場の未来を築いてまいります。

【S+Collaboとは】

S+Collaboは、建設現場で現場監理者・監督と協力会社（職人・職長）との情報共有を、スマホ・タブレット・PCで一元化できるサービスです。チャット、フォーム、図面共有を通じて、連絡漏れや「言った／言わない」を防ぎ、KYや出面管理など紙業務のデジタル化も実現します。施工体制図に沿った招待管理や複数現場管理にも対応します。

S+Collaboサービスサイト：<https://spider-plus.com/functions/s-collabo/>

【本件に関するお問合せ】

スパイダープラス株式会社 財務IR部

メール問い合わせ先：ir@spiderplus.co.jp 電話問い合わせ先：03-6709-2834

以上